

食品ロス削減・食品リサイクル 取組状況と課題

株式会社カスミ
環境社会貢献部
齋藤芳子

■ ■ ■ ■
www.kasumi.co.jp



AEON
イオン
グループ

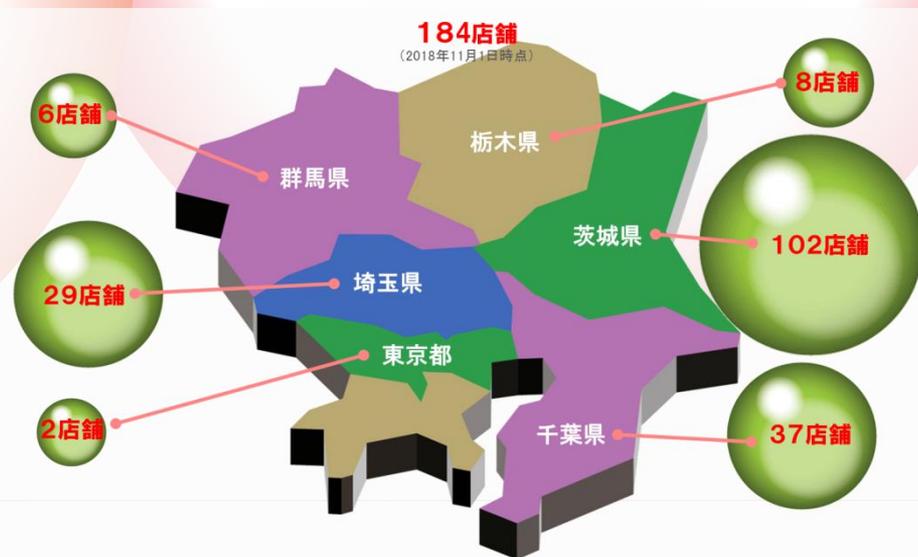
U.S.M.Holdings

- 「結合」を意味する「United」を冠し、スーパーマーケットの連合（企業集団）を表現
- 地域の発展と繁栄を願い地域に深く根ざした企業であり続けたいとの願いを込めた

設立：2015年3月
営業収益：6,922億円
店舗数：511店舗



社名：株式会社カスミ
設立：1961年6月
資本金：1億円
売上高：2,616億円（2018年2月）
従業員数：17,100人（パート・アルバイト比率83%）
事業内容：
食料品、家庭用品、衣料品等の小売販売
を行うスーパーマーケット事業



食品循環資源の再生利用等の実施率

◆食品循環資源の再生利用等の実施率 定期報告数値

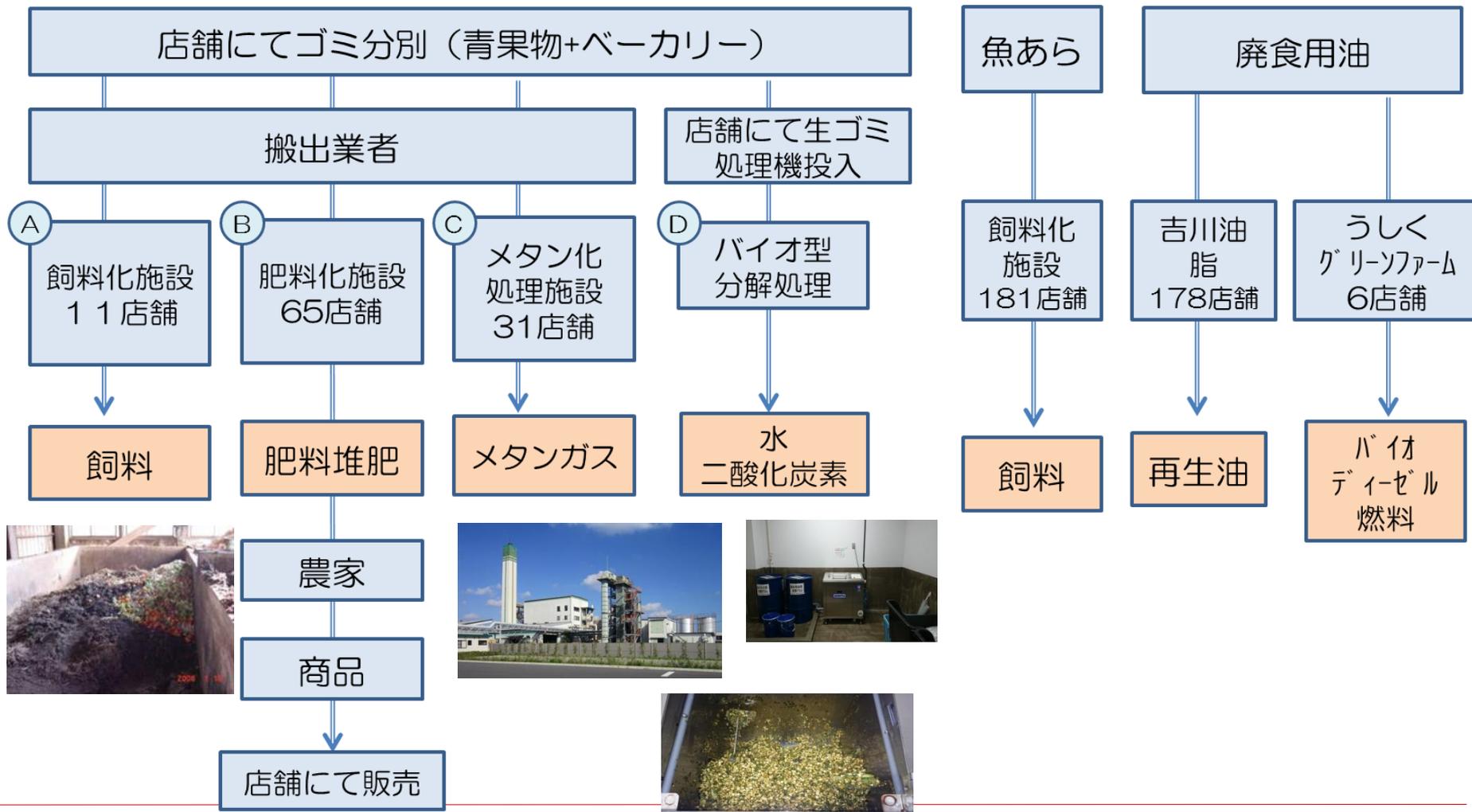
2016年度(平成28年度) 73.0%

2017年度(平成29年度) 74.1%

カスミ排出物(t)		2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
リサイクル の された もの	ダンボール	16,654	16,892	17,325	17,665	17,803	18,373	18,100
	魚のあら(A)	1,484	1,437	1,377	1,468	1,463	1,536	1,500
	生ごみ(資源化)(B)	1,141	982	1,031	1,052	1,046	1,209	1,600
	発泡スチロール	567	549	582	653	605	599	660
	廃油(C)	126	115	125	126	510	509	550
	紙類	126	131	132	132	186	225	300
リサイクル合計(E)		20,098	20,106	20,572	21,096	21,613	22,451	22,710
食品リサイクル率 (=A+B+C/A+B+C+D)		49.9%	46.2%	50.4%	50.6%	53.9%	55.3%	60.5%
廃棄物	可燃ごみ	12,001	11,793	9,954	10,342	10,321	10,506	10,120
	生ごみ(焼却)(D)	2,760	2,948	2,489	2,586	2,580	2,626	2,380
	不燃ごみ	467	530	533	515	645	521	630
	粗大ごみ	838	914	784	1,145	382	609	450
廃棄物合計(t)		16,066	16,185	13,760	14,588	13,928	14,262	13,580
排出物合計(t)(F)		36,164	36,291	34,332	35,684	35,541	36,713	36,290
リサイクル割合(%) (=E/F)		55.6%	55.4%	59.9%	59.1%	60.8%	61.2%	62.6%

食品リサイクルへの取組み事例

食品リサイクル（青果+ベーカリー）実施108店舗の内訳



食品リサイクルへの取組み事例

食品リサイクル（青果+ベーカリー）実施108店舗の内訳

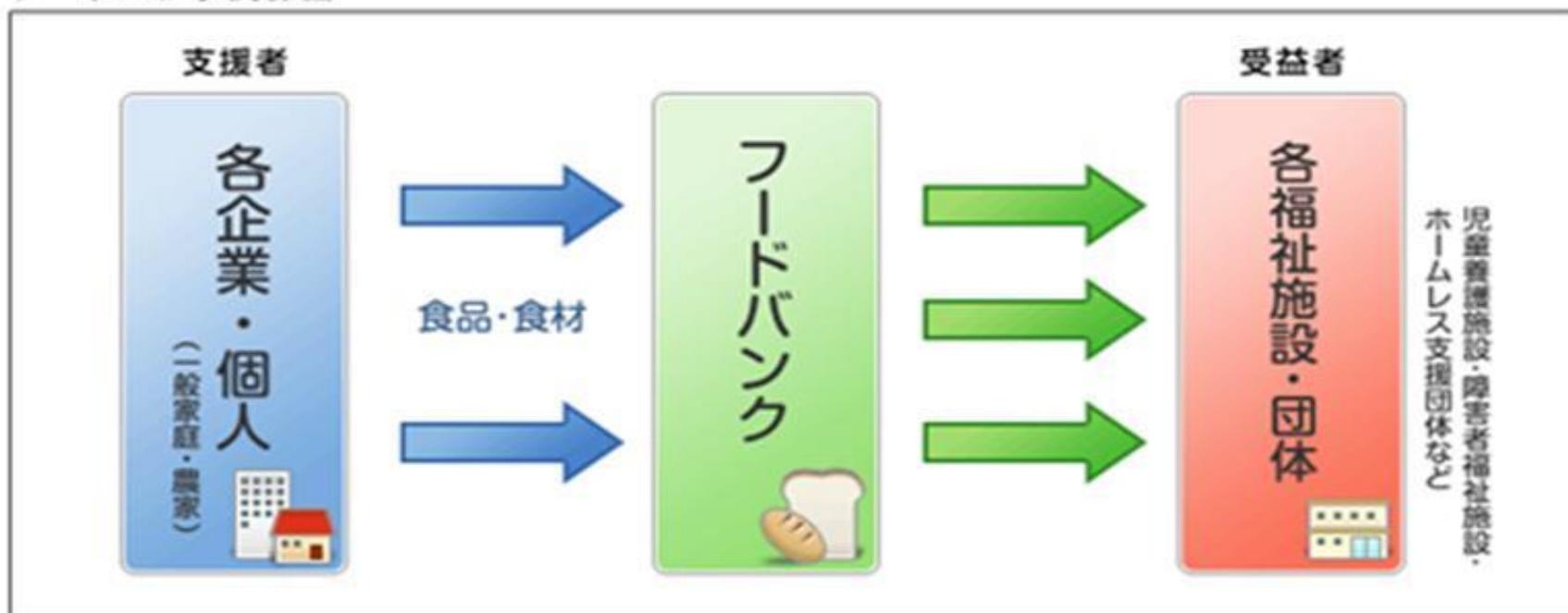
		再生利用事業者所在地	店舗所在地	店舗数
A 11	飼料	A 千葉県白井市	我孫子市・柏市	6
		B 千葉県佐倉市	成田市・八街市	3
		C 群馬県邑楽郡千代田町	大泉町	1
		D 千葉県旭市	成田市	1
B 66	肥料	E 茨城県下妻市	下妻市・筑西市・古河市・境町・つくば市・土浦市・結城市・桜川市・八千代町 壬生町・佐野市・館林市・桐生市・みどり市 加須市・熊谷市・越谷市・川口市・三郷市	44
		F 千葉県印西市	牛久市・守谷市・我孫子市・印西市	8
		G 茨城県小美玉市	石岡市・笠間市・小美玉市	7
		H 千葉県長生郡長柄町	千葉市・八千代市	4
		I 千葉県銚子市	神栖市・銚子市	2
		J 千葉県長生郡白子町	茂原市	1
C 31	メタン化	K 茨城県土浦市	つくば市・つくばみらい市・龍ヶ崎市・土浦市・阿見町・常総市・水戸市	25
		L 千葉県千葉市	茂原市・東金市	5
		M 茨城県かすみがうら市	かすみがうら市	1

【目的と狙い】

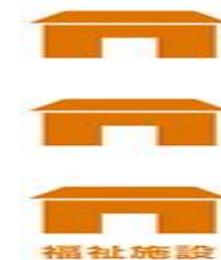
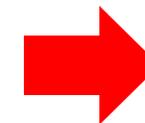
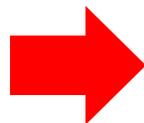
- ①生活に困っている方への支援
- ②賞味期間のある廃棄商品を生かすことでの社会貢献
- ③可燃ごみ焼却量の削減

「もったいない」を「ありがとう」にする

フードバンク関係図



フードバンクの取組み事例



店舗		フードバンク		福祉施設・団体
①	賞味期限チェックをする	①	通い箱に入っている商品を積み込む	フードバンクからの商品受入
②	廃棄品をBRへ下げる	②	事務所で重量を計測する	
③	廃棄登録をする	③	カスミ本部・店舗へ受領証を送付する	
④	通い箱に入れる	④	フードバンク事務所で保管・振り分け	
⑤	廃棄登録一覧表等保管	⑤	施設等へ運ぶ	



フードバンクの取組み事例

	フードバンク 茨城 2016-11～	フードバンク 北関東 2017-4～	フードバンク 宇都宮 2017-4～	フードバンク 埼玉 2017-12～	フードバンク 千葉 2017-5～	東海村社会 福祉協議会 2018.8～	合計
2017年度 店舗数	24	7	6	2	1	-	40
2017年度 商品寄付 重量(kg)	3,311	1,100	506	176	37		5,130
2018年度 店舗数	30	7	6	11	2	2	58



◆食品リサイクル

リサイクル業者を利用すると運搬費・処分費ともに自治体での焼却処理よりも高い
近隣に利用可能で適切なリサイクル業者がない

⇒ 茨城県 県北地域・埼玉県・千葉県の一部地域

(ひたちなか市・常陸太田市・常陸大宮市・日立市・那珂市・東海村・高萩市店舗)

回収業者やリサイクル施設が各地にできることが必要

国や地方自治体も 食品リサイクル施設の設置をお願いしたい

◆フードバンク

現在のフードバンクは限られた場所・地域での活動となる為、全体を網羅してくれるところ
と今後やっていきたい

自治体や団体からの子ども食堂や学習支援活動における食事提供への要望が増えている